

## 参考資料

### ■ 施設の現状

高齢福祉施設のうち入浴施設は、現在5施設あります。老人いこいの家と境社会福祉センターは建築後40年以上が経過し、ふくしプラザ、ふれあいセンター及びみやまセンターについても、今後大規模改修が必要な時期の目安とされる築30年を迎えます。

いずれの施設も浴室に加え、広間や会議室等が整備されています。ふくしプラザは多目的ホールやトレーニングルームを併設しており、利用者が多い施設です。みやまセンターはデイサービス施設を併設しています。

	ふくしプラザ	ふれあいセンター	老人いこいの家	みやまセンター	境社会福祉センター
所在地	中央町26-22	柴町1590-1	赤堀鹿島町748	東小保方町3243-2	境女塚296
構造・階数	鉄筋コンクリート造 5階建	鉄筋コンクリート造 平家建	鉄骨造 平家建	鉄筋コンクリート造 平家建	鉄筋コンクリート造 平家建
総延床面積	4,479.71㎡	1,186.50㎡	499.62㎡	1,199.03㎡	1,014.31㎡
建築年度 ( )は令和2年度末時点	平成4年度 (築28年)	平成8年度 (築24年)	昭和54年度 (築41年)	平成3年度 (築29年)	昭和54年度 (築41年)
法定耐用年数	47年	47年	34年	47年	47年
主な設備	ワークショップルーム ロビー・展示ギャラリー 多目的ホール 福祉ライブラリー ボランティアセンター 会議室 健康相談室 機能訓練室 機能回復訓練室 セミナールーム 福祉情報センター スポーツトレーニングルーム 浴室 交流室	談話室 第一会議室 囲碁・将棋室 広間・舞台 浴室	大広間・ステージ 小広間 浴室	大集会室・ステージ 教養娯楽室・介護教育室兼相談室 浴室 デイサービス設備 機能回復・日常動作訓練室 和室 養護室 休憩室 厨房 機械浴室 浴室 洗面室 図書室	ホール 小会議室 大会議室 図書室 大広間 浴室 休憩室 娯楽室 相談室
利用者数 (平成27～令和元年度) ( )は1日平均	H27 160,402人 (549人) H28 163,359人 (561人) H29 145,069人 (513人) ※1 H30 164,519人 (575人) R1 148,276人 (520人) ※5	H27 68,037人 (240人) H28 62,385人 (214人) H29 58,542人 (203人) H30 36,382人 (126人) ※3 R1 41,790人 (144人) ※5.6	H27 12,837人 (43人) H28 12,787人 (43人) H29 14,196人 (48人) H30 15,446人 (52人) R1 9,643人 (33人) ※5.7	H27 56,052人 (191人) H28 55,971人 (192人) H29 47,641人 (163人) ※2 H30 51,435人 (177人) R1 43,632人 (151人) ※5	H27 31,339人 (107人) H28 30,822人 (105人) H29 29,877人 (102人) H30 25,570人 (88人) ※4 R1 24,510人 (86人) ※5
これまでの主な 修繕・改修例	H21 外壁 H25 中央監視装置等 H30 機械室床・転落防止柵	H22 脱衣所床 H27 温水ボイラー H30 浴室	H20 床下漏水 H22 エアコン H29 給湯室系統漏水	H22 屋根防水・カーペット H26 空調設備 H29 浴室配管	H20 トイレ上水道管漏水 H21 大広間畳・水道管漏水 H30 重油タンク

※ふれあいセンターの利用者数は、別館（令和2年3月31日閉館）の利用者を含んでおりません。  
※みやまセンターの利用者数は、デイサービス施設利用者を含んでおりません。

※1 H29のふくしプラザについては、修繕のため8月に浴室の利用を休止しており、利用者が減少しております

※2 H29のみやまセンターについては、工事のため11月から1月に浴室の利用を休止しており、利用者が減少しております

※3 H30のふれあいセンターについては、工事のため11月から3月に浴室の利用を休止しており、利用者が減少しております

※4 H30の境社会福祉センターについては、修繕のため6月から9月に浴室の利用を休止しており、利用者が減少しております

※5 R1については、全ての施設でコロナウイルス感染症の影響により、3月の浴室の利用を休止しており、利用者が減少しております

※6 R1のふれあいセンターについては、修繕のため2月から3月に浴室の利用を休止しており、利用者が減少しております

※7 R1の老人いこいの家については、修繕のため6月から9月に浴室の利用を休止しており、利用者が減少しております

## ■ コスト計算

各施設のコスト比較は、下記のとおりとなります。令和元年度の実績に基づいて算出してありますが、施設の修繕に伴う入浴施設の使用日数の多寡により、年によって年間利用人数にばらつきがあるため、1人当たりのコスト計算については、過去5年間の平均年間利用人数に基づき算出しました。

(単位：千円)

		ふくしプラザ	ふれあいセンター	老人いこいの家	みやまセンター	境社会福祉センター	
延床面積		4,480㎡	1,187㎡	500㎡	1,199㎡	1,014㎡	
利用料金		<b>1回100円</b> ※65歳以上の人、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの人は無料	<b>大人200円小人100円</b> ※65歳以上の人、就学前の乳幼児、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの人は無料	<b>無料</b> ※伊勢崎市在住の60歳以上の人のみ利用可	<b>大人200円小人100円</b> ※65歳以上の人、就学前の乳幼児、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの人は無料	<b>大人200円小人100円</b> ※65歳以上の人、就学前の乳幼児、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの人は無料	
行政 コスト 計算	費用c	管理運営委託料	119,800	60,414	15,261	26,252	23,127
		物にかかるコスト	41,625	13,888	1,583	8,278	6,818
	収益d	施設に係る収益 <sup>※1</sup>	2,003	251	0	602	80
	c-d	純行政コスト（年間）	159,422	74,051	16,844	33,928	29,865
年間利用人数 (H27～R1年 年間平均利用人数) <sup>※3</sup>		148,276人 (156,325人)	46,483人 (59,852人) <sup>※2</sup>	9,643人 (12,982人)	43,632人 (50,946人)	24,510人 (28,424人)	
利用者一人当たりコスト（円） (H27～R1年利用者一人当たりコスト（円）) <sup>※4</sup>		1,075円 (1,020円)	1,593円 (1,237円)	1,747円 (1,298円)	778円 (666円)	1,218円 (1,051円)	
備考		※「物にかかるコスト」は減価償却費及び修繕費等となっている	※「物にかかるコスト」は減価償却費及び修繕費等となっている	※「物にかかるコスト」は修繕費等となっている	※「物にかかるコスト」は減価償却費及び修繕費等となっている	※「物にかかるコスト」は減価償却費と工事費となっている	

※1 収益には、施設の利用料は含んでいません

※2 ふれあいセンターの管理運営委託料は、別館（令和2年3月31日閉館）の管理費を含んでいます。正確に利用者一人当たりのコストを算出するために、年間利用人数及びH27～R1年の年間平均利用人数も、別館を含んだ合計の人数で算出しています。

※3 年度により利用人数にばらつきがあるため、H27～R1年の年間の利用人数から年間平均利用人数を算出しております

※4 年度により利用人数にばらつきがあるため、H27～R1年の年間平均利用人数とR1年度の純行政コストから一人当たりコストを算出しております。

※ふくしプラザは、個別施設設計画上、令和12年～27年の間に建替えを予定しています。また、浴室が建物の4階に設置されており施設の更新に多大な費用が掛かることから、今後大規模な改修が必要となった際は、入浴施設部分のみを休止する可能性もあります。

※ふれあいセンターは、個別施設設計画上、令和7年～11年の間に大規模改修（長寿命化）を予定しています。

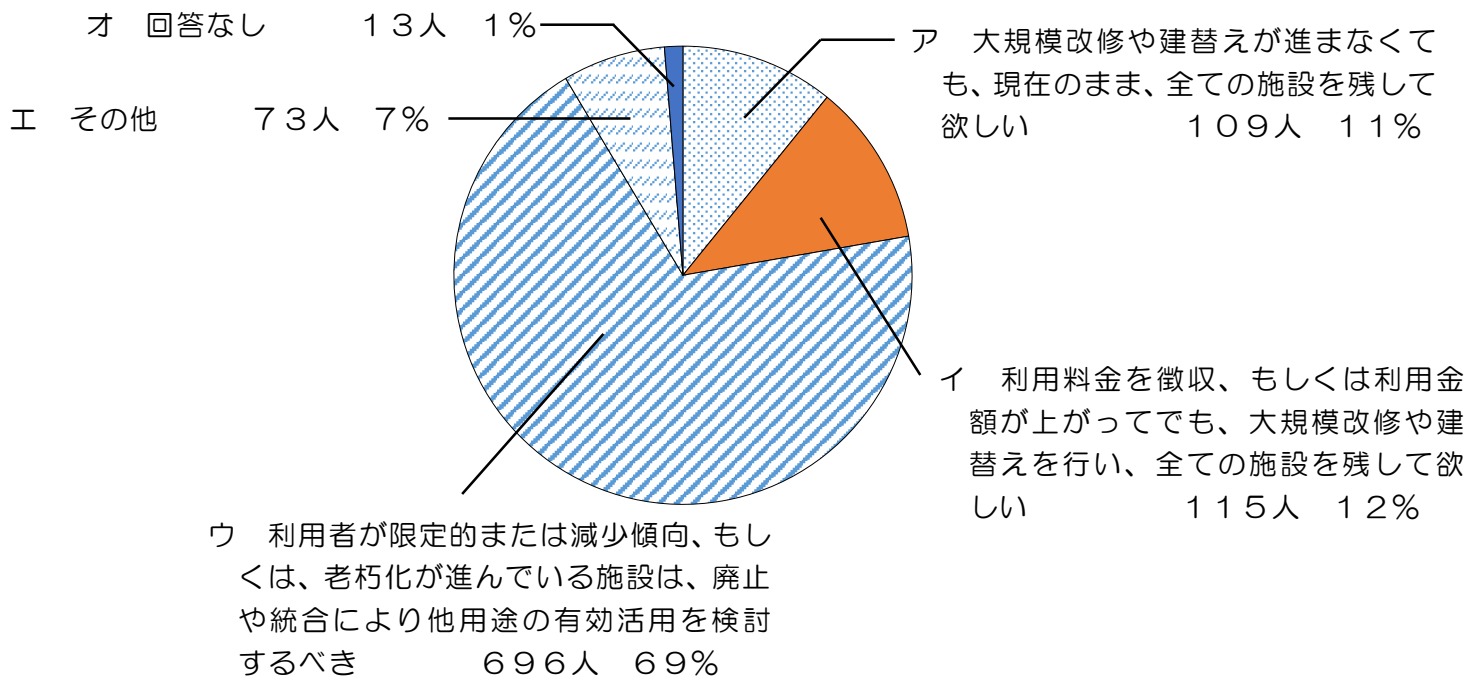
※老人いこいの家は、個別施設設計画上、令和2年～6年の間に大規模改修（長寿命化）を予定しています。

※みやまセンターは、個別施設設計画上、令和12年～27年の間に建替えを予定しています。

※境社会福祉センターは、個別施設設計画上、令和7年～11年の間に大規模改修（長寿命化）を予定しています。

## ■ 市民アンケート結果

設問：市営入浴施設は各地区（合併前の旧市町村）にあります。建替え等に要する膨大な更新費用や将来の利用者数の減少などを考慮した場合、あなたはこれらの施設を統廃合や複合化により適正配置へ見直しを図ることについて、どのようにお考えですか。 の設問に対し



となっています。